

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	宮本 佳範	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

この演習では、愛知県内のさまざまな観光資源（有名なもの～穴場スポットまで）を調べるなかで、観光資源の特性について理解するとともに、観光地を訪れてもらうための工夫などを考えます。その目的のために、前期はドライブスタンプラリーコンテストに挑戦します。これは県内の観光スポットなどをめぐるドライブコースを考えるもので、なお、コンテストは外部の団体が主催するものであるため、場合によっては行われない場合もありますが、その場合も同様の内容を行います。また、その他、外部の企業等と連携する機会があれば優先的に取り組みます。観光や地域振興に興味のあるみなさん、一緒に個性的な観光作りにチャレンジしましょう。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	グループワーク中心で行います。企画の内容は、グループのメンバーで話し合い決めていくことになります。なお、必要に応じて7回を超えない範囲でメディア授業（オンデマンドもしくはオンライン）で実施する場合があります（その場合もリモートでの話合いや質疑応答の機会を設け、また必要となる授業時間外の学習も対面の場合と同じです）。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	今後の授業の方針についてガイダンスする。	<input type="checkbox"/>
第2回	企画の視点を理解する	コンセプトやターゲットを設定した商品づくり、観光資源の多様性、個性の出し方などを詳しく説明する。	<input type="checkbox"/>
第3回	事例紹介など	実際の事例をみてプランニングの感覚をつかむ。	<input type="checkbox"/>
第4回	チーム作りと話し合い	旅行プランニングを行うグループを決め、話し合いを行う。	<input type="checkbox"/>
第5回	目的地について調べる(1)	目的地について詳しく調べる。	<input type="checkbox"/>
第6回	目的地について調べる(2)	目的地について詳しく調べる。	<input type="checkbox"/>
第7回	コンセプト等を決める(1)	企画のコンセプトを考える。	<input type="checkbox"/>
第8回	コンセプト等を決める(2)	企画のコンセプトを考える。	<input type="checkbox"/>
第9回	コース設計など(1)	コンセプトを踏まえたツアーのコース設計などを行う。	<input type="checkbox"/>
第10回	コース設計など(2)	コンセプトを踏まえたツアーのコース設計などを行う。	<input type="checkbox"/>
第11回	企画資料づくり(1)	企画資料の作成を進める。	<input type="checkbox"/>
第12回	企画資料づくり(2)	企画資料の作成を進める。	<input type="checkbox"/>
第13回	ゼミ内発表(1)	ゼミ内で進捗状況を発表し、意見を出し合う。	<input type="checkbox"/>
第14回	ゼミ内発表(2)	ゼミ内で進捗状況を発表し、意見を出し合う。	<input type="checkbox"/>
第15回	ふりかえり	全体をふりかえる。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

日常的に観光やまちづくりに関するニュース等をチェックして、最新の動向を知る。授業の前に情報収集およびアイデア整理を行い(2時間程度)、授業後はその日の議論を踏まえて企画内容修正等を行う(2時間程度)。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

行った作業に対して、その都度コメントする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	これまでに身に着けた知識・技能を活用することができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	独自のアイデアを考え、そのアイデアを適切に表現することができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	主体的かつ協調性をもって行動することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			40%	60%

授業内試験等(具体的な内容)(Specific contents)

「授業内試験」は企画の出来栄えなど、「その他」は活動への積極性や協調性等から総合的に評価します。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		